

#### 【4 表面遮水工】

- 表面遮水工は、地質調査結果による地層構造や地盤の透水性及び「一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令」（昭和52年，厚生省令）で規定された安全な構造形式を踏まえ、強度特性に優れ、実績も豊富で信頼性の高い二重遮水シートによる方式を採用しています。
- 遮水シートは、高密度ポリエチレンシート（厚さ1.5mm）を基本としていますが、太陽光が当り易い斜面部には遮光性を合わせ持つ高密度ポリエチレンシート（厚さ1.7mm）を使用します。
- これに加え、更なる安全対策として、遮水シートの底面部には、水を通しにくいベントナイト混合土を、斜面部には、穴が開いても水に触れると膨張してこの穴をふさぐ、自己修復性シートを追加しています（図-1参照）。
- また、遮水シートの間には、シートが破損した場合、破損箇所を特定できる遮水管理システムを設置することとしています。これにより速やかな修復が可能となります（図-2参照）。

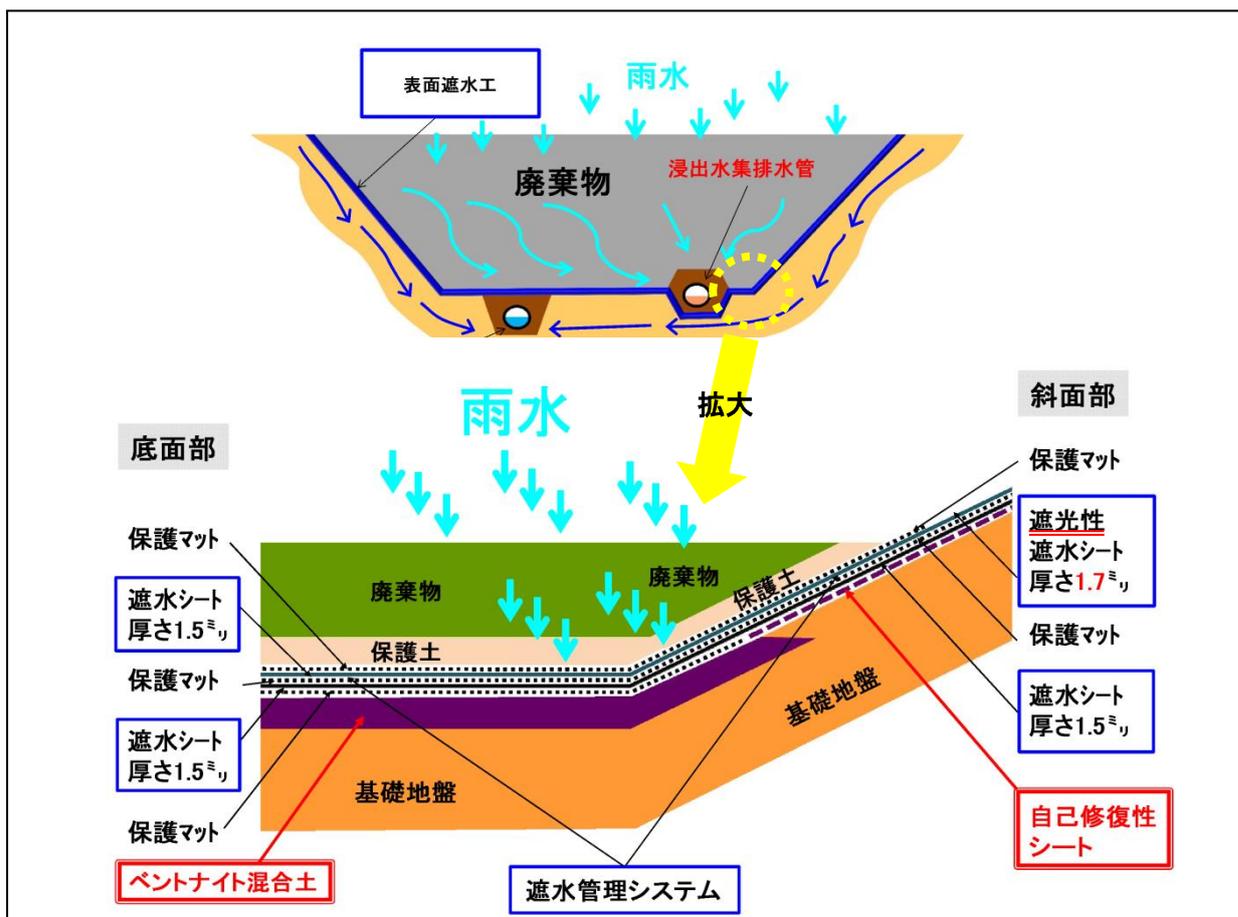


図-1 表面遮水工拡大図

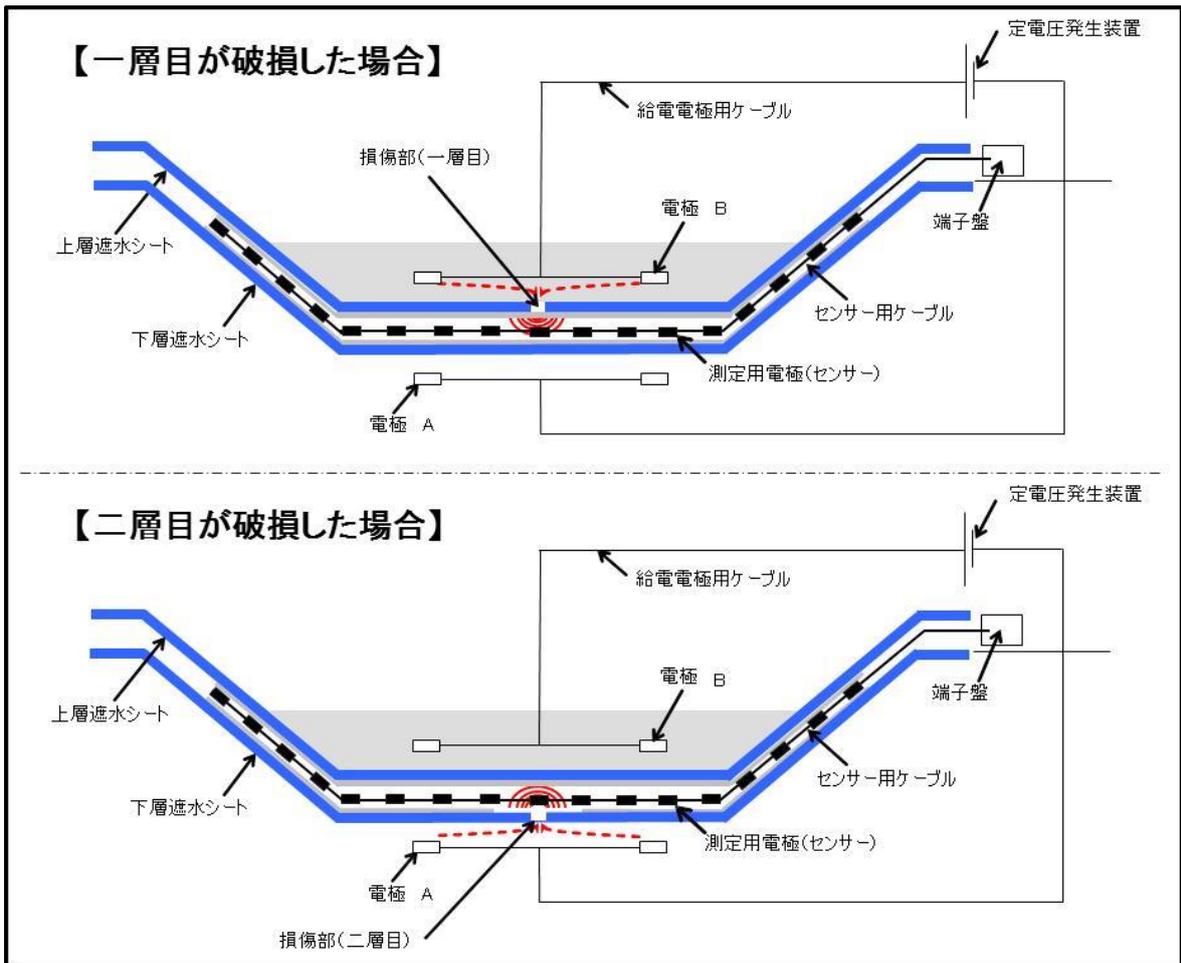


図-2 遮水管理システムイメージ (一例)